

令和6年度一般社団法人坂戸鶴ヶ島医師会事業報告

1. 総務

(1) 理事会 12回開催 理事会報告発行

開催年月日	開催場所
令和6年4月 1日 (月)	地域医療センター 多職種連携室
5月 7日 (火)	〃
6月 3日 (月)	〃
7月 1日 (月)	〃
8月 5日 (月)	〃
9月 2日 (月)	〃
10月 7日 (月)	〃
11月 5日 (火)	〃
12月 2日 (月)	〃
令和7年1月 6日 (月)	〃
2月 3日 (月)	〃
3月24日 (月)	〃

(2) 通常総会 1回開催

開催年月日	開催場所
令和6年6月19日 (水)	地域医療センター 多職種連携室

2. 地域医療

(1) 坂戸市関係

① 予防接種事業

ア) 乳幼児予防接種

(単位：人)

予防接種名	接種件数
ヒブ	541 (62)
小児用肺炎球菌	1, 675 (222)
五種混合	1, 104 (151)
四種混合	644 (70)
三種混合	0 (0)
二種混合	0 (0)
BCG	442 (47)
ポリオ (不活化ワクチン)	1 (0)
日本脳炎	1, 481 (92)
麻しん風しん混合 (MR)	999 (83)
麻しん	0 (0)

風しん	0 (0)
水痘	8 8 4 (9 7)
B型肝炎	1, 2 2 5 (1 6 6)
ロタ (1価)	4 0 0 (7 9)
ロタ (5価)	5 6 0 (4 7)
予診のみ	3 7 (1)
合 計	9, 9 9 3 (1, 1 1 7)

イ) 児童予防接種

予防接種名	接種件数
二種混合 (2期)	6 6 4 (1 3)
日本脳炎	7 6 8 (1 6)
子宮頸がん	4, 0 0 4 (1 1 4)
予診のみ	1 2 (1)
合 計	5, 4 4 8 (1 4 4)

※()は、相互乗り入れ等分で内数

ウ) 高齢者の予防接種

新型コロナウイルス感染症等の影響を踏まえ、インフルエンザを予防することにより、新型コロナウイルス感染症の早期診断等に資するため、高齢者へのインフルエンザ予防接種を無料で実施した。

予防接種名	接種件数
肺炎球菌	2 7 9 (7)
予診のみ	0 (0)
インフルエンザ	1 5, 9 1 8 (1, 2 0 6)
予診のみ	1 9 (1)
新型コロナ	5, 5 0 6 (4 3 2)
予診のみ	9 (0)
合 計	2 1, 7 3 1 (1, 6 4 6)

※()は、相互乗り入れ等分で内数

エ) 任意の予防接種に対する助成

生後6ヵ月から中学生までのこどもの保護者を対象にインフルエンザワクチンの接種を無料で行う事業を実施した。

予 防 接 種 名	接 種 者 数
風しんワクチン	1 9
こどもインフルエンザ	4, 8 9 0
帯状疱疹ワクチン	8 6 1

②健診事業

ア) 乳幼児健診

区 分	回 数 (回)	対象者 数 (人)	受診者 数 (人)	受診率 (%)	内 容
3 か 月 児 健 診	1 2	3 9 5	3 7 4	9 4 . 7	身体計測、内科診察、 保健・栄養・母乳相談
1 歳 6 か月児 健 診	2 4	4 9 3	4 5 6	9 2 . 5	身体計測、内科・歯科診察、 保健・栄養・歯科相談
2 歳 児 歯 科 健 診	2 4	4 9 2	4 3 2	8 7 . 8	身体計測、唾液検査、 歯科診察、保健・栄養・歯 科相談
3 歳 児 健 診	2 4	5 3 9	4 7 9	8 8 . 9	身体計測、尿検査、視聴覚 検査、屈折検査、 内科・歯科診察、保健・栄 養・歯科相談

イ) 成人の健康診査

区 分	実 施 時 期	対 象 者 数 (人)	受 診 者 数 (人)	受 診 率 (%)
特 定 健 康 診 査	R6. 5. 16～10. 31	1 4, 8 8 9	6, 0 8 8	4 0 . 9
特 定 保 健 指 導 (動 機 づ け 支 援)	R6. 4. 1～R7. 3. 31	4 4 3	6 8	1 5 . 3
特 定 保 健 指 導 (積 極 的 支 援)		1 1 4	3	2 . 6
健 康 診 査 (後 期 高 齢 者)	R6. 5. 16～10. 31	1 6, 6 8 9	6, 5 7 5	3 9 . 4
健 康 診 査 (生 活 保 護 者 等)		4 8 3	8 2	1 7 . 0
肝 炎 ウ イ ル ス 検 診	R6. 5. 1～R7. 1. 31	—	6 0 3	—
H C V 核 酸 増 幅 検 査		—	3	—
大 腸 が ん 検 診		6 4, 2 8 2	6, 8 3 3	1 0 . 6
肺 が ん ・ 結 核 検 診 集 団 検 診	R6. 7. 16～R7. 2. 4 13 日 間 (うち 4 日 は 女 性 検 診)	6 4, 2 8 2	1, 5 3 4	4 . 1
肺 が ん ・ 結 核 検 診 個 別 検 診	R6. 5. 1～R7. 1. 31		1, 0 7 8	

胃がん検診 (胃部 X 線検査)	R6.9.2～R7.1.15 8日間	64,282	539	—
胃がん検診 (胃内視鏡検査)	R6.5.1～R7.1.31		601	
子宮頸がん検診	R6.5.1～R7.1.31	42,345	1,412 (36)	—
妊婦健康診査における 子宮頸がん検診	R6.4.1～R7.3.31	—	418	—
乳がん集団検診	R6.7.16～R7.2.5 8日間(うち4日は 女性検診)	32,995	712 (36)	4.1
乳がん個別検診	R6.5.16～R7.1.31		655 (38)	
骨密度検診	R6.12.24、R7.1.24 の2日間	4,554	871	19.1
成人歯科健康診査	R6.5.16～R7.1.31	7,259	238	3.3

※がん検診の対象者数については、対象年齢の全住民を計上する（地域保健・健康増進事業報告）。（令和6年4月1日坂戸市人口ピラミッド総数）

※（ ）は、無料クーポン券による受診者の再掲である。

③健康教育事業

令和7年3月13日

医師の講話「骨粗しょう症の講話」ー予防と治療のススメー

坂戸鶴ヶ島医師会 井伊 聡樹医師

参加人数 36人

④精神保健事業

こころの専門相談

令和6年6月、12月、令和7年3月に実施

坂戸鶴ヶ島医師会 竹原 陽一医師

相談者数 5人

(2) 鶴ヶ島市関係

①予防接種事業（令和7年3月末現在）

ア) 乳幼児予防接種

(単位：人)

予防接種名	接種件数
五種混合	1,002(150)
四種混合	530(51)

三種混合	0 (0)
二種混合	0 (0)
麻しん	0 (0)
風しん	0 (0)
日本脳炎	1, 1 5 6 (6 7)
ポリオ（不活化ワクチン）	1 (0)
B C G	3 6 8 (4 7)
麻しん風しん混合（MR）	7 9 9 (5 6)
小児用肺炎球菌	1, 4 4 6 (2 0 6)
ヒブ	4 3 6 (4 9)
水痘	7 7 6 (8 4)
B型肝炎	1, 0 6 5 (1 6 5)
ロタウイルス（1価）	3 5 8 (8 8)
ロタウイルス（5価）	4 9 5 (3 2)
予診のみ	2 1 (1)
合計	8, 4 5 3 (9 9 6)

イ）児童予防接種

予防接種名	接種件数
二種混合（二期）	4 0 9 (7)
日本脳炎	4 7 2 (1 2)
HPV	2, 6 5 5 (1 4 3)
予診のみ	3 (0)
合計	3, 5 3 9 (1 6 2)

ウ）高齢者の予防接種

予防接種名	接種件数
肺炎球菌	1 7 1 (6)
予診のみ	1 (0)
インフルエンザ	9, 0 8 3 (1, 2 6 8)
予診のみ	1 1 (1)
新型コロナウイルス	3 1 5 3 (2 0 1)
予診のみ	4 (1)
合計	1 2, 4 2 3 (1, 4 7 7)

() は、相互乗り入れ等分で内数

エ）成人の予防接種（風しんの追加的対策）

種別	件数
抗体検査	1 9 6 (1 5)
予防接種	4 6 (2)

() は、埼玉県国民健康保険団体連合会分で内数

オ) 任意接種

予防接種名	接種件数
肺炎球菌	2 7
带状疱疹	8 5 1
風しん	2 6
HPV 任意接種償還払い	0

③母子保健（乳幼児健康診査）事業

	4 か月児健診	1 歳 6 か月児健診	3 歳児健診
対象者（人）	3 6 7	4 1 4	4 3 7
受診者（人）	3 5 3	3 9 9	4 1 9
受診率（％）	9 6 . 2	9 6 . 4	9 5 . 9

④成人保健事業

ア) 特定健康診査

対象者（人）	1 0 , 2 6 3
受診者（人）	4 , 1 2 8
受診率（％）	4 0 . 2

イ) 特定保健指導

	積極的支援	動機付支援	合計
対象者（人）	9 4	3 1 0	4 0 4
利用者（市直営分）（人）	4	3 4	3 8
利用者（委託分）（人）	6	5 7	6 3
利用率（％）	1 0 . 6	2 9 . 4	2 5 . 0

ウ) 後期高齢者健康診査

対象者（人）	1 1 , 4 0 9
受診者（人）	3 , 9 0 0
受診率（％）	3 4 . 2

エ) 生活保護受給者等健康診査

対象者（人）	5 3 1
受診者（人）	4 2
受診率（％）	7 . 9

オ) がん検診

	胃がん 検診	子宮頸がん 検診	乳がん 検診	肺がん・結核 検診	大腸がん 検診
対象者（人）	3 5 , 3 0 3	3 0 , 1 3 9	2 3 , 0 8 8	4 4 , 7 2 6	4 4 , 7 2 6
受診者（人）	7 6 8	1 , 3 4 6	9 9 6	1 , 5 2 7	5 , 6 2 0

受診率(%) ※	—	—	—	3.4	12.6
集団検診 受診者(人)	胃X線検査 304	0	569	1,527	0
個別検診 受診者(人)	胃内視鏡検査 464	1,346	427	0	5,620

※対象者は、各がん検診の対象年齢の全住民を計上する（令和6年4月1日現在）。

※子宮頸がん検診には、妊婦健康診査における受診者を含む。

カ) 肝炎ウイルス検診（個別検診）

対象者（人）	-
受診者（人）	119
受診者のうち核酸増幅検査受診者（人）	0
受診率（%）	-

キ) 骨粗しょう症検診

対象者（人）	3,225
受診者（人）	165
受診率（%）	5.1

※骨粗しょう症検診については、平成28年度より40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の女性のみを対象とする。

（3）坂戸市・鶴ヶ島市

坂戸市鶴ヶ島市初期救急医療体制整備事業

坂戸鶴ヶ島医師会立休日急患診療所及び眼科在宅当番医制の運営に対する補助事業

坂戸鶴ヶ島医師会立休日急患診療所 診療日数 75日

眼科在宅当番医制 診療日数 14日

（4）埼玉医大地域連携小児夜間・休日診療事業

協力医 5名

延べ出動日数 42日

（5）産業医会

①産業医会事業報告

産業医会会員55名（県産業医会会員39名，非県産業医会会員16名）

ア) 認定産業医契約斡旋相談 : 0件

令和6年度産業医契約 新規: 0件

更新: 0件

イ) 日本医師会認定産業医制度産業医学研修会 2回開催

日時: 令和6年7月22日（月）午後7:00～9:00

場 所 : 坂戸鶴ヶ島医師会 地域医療センター 2階多職種連携室
 テーマ : 「医療分野における働き方改革関連法改正での留意点について
 ～使用者、労働者双方の視点、及び産業医の視点から～」
 講 師 : 埼玉産業保健総合支援センター
 メンタルヘルス対策促進員及び両立支援促進員
 社会保険労務士 金田 幸裕 先生
 取得単位: 基礎研修(後期2単位)または生涯研修(専門2単位)
 参加人数: 17名(基礎研修:0名、生涯研修:17名)

日 時 : 令和7年1月20日(月)午後7:00～9:00
 場 所 : 坂戸鶴ヶ島医師会 地域医療センター 2階多職種連携室
 テーマ : 「自律的な管理を基軸とした新たな化学物質管理について
 (作業環境管理と作業管理について)」
 講 師 : 労働衛生コンサルタント
 (保健衛生・労働衛生工学) 石田 亨 先生
 取得単位: 基礎研修(実地2単位)または生涯研修(実地2単位)
 参加人数: 20名(基礎研修:1名、生涯研修:19名)

②川越地域産業保健センター事業報告

ア) サテライト健康相談窓口(令和6年4月～令和7年3月)

・サテライト窓口設置	1施設	1人
・健康診断結果による医師の意見聴取	なし	
・長時間労働者への面接指導	なし	
・高ストレス者への面接指導	なし	

(6) 学校医

①学校心臓健診 受診者数(心電図読影) (単位:人)

	小学1年生	中学1年生	計
坂戸市	618	839	1,457
鶴ヶ島市	475	474	949
計	1,093	1,313	2,406

(7) 地域医療連携推進事業

①地域病診連携委員会

・看取り医療協力医療機関空床状況システムの稼働

②地域包括ケアシステム推進委員会

＜埼玉県在宅医療提供体制充実支援事業＞(補助事業)

ア) 人生の最終段階における医療・ケアを担う人材育成

地域の医療従事者や介護従事者等を対象とした人生の最終段階における医療・ケア等に関する研修会を実施。

①医療及び介護、障害福祉の関係者による会議

〈さかつる地域連携推進会議〉

令和6年 9月26日(木) 13:30～15:00 参加者: 28名

令和6年11月14日(木) 13:30～15:00 参加者: 26名

令和7年 2月13日(木) 13:30～15:00 参加者: 24名

〈さかつるCCラボ(多職種ワーキンググループ)〉

令和7年 2月25日(火) 10:30～12:00 参加者: 11名

②在宅医療・災害に関する研修会

〈在宅医療研修会〉

日 時: 令和6年9月13日(金) 19:00～

会 場: 坂戸鶴ヶ島医師会 地域医療センター

研修内容: 講演「災害時の多職種連携について～私たちは避難所で何ができるか～」

講 師: 光の家療育センター 災害支援ナース 山口陽介氏

参加人数: 56名

イ) 坂戸鶴ヶ島医師会・埼玉医大国際医療センター緩和ケア地域連携ミーティング

日 時: 令和6年11月15日(金) 19:30～

場 所: 坂戸市ワークプラザ

内 容: 郡市医師会(在宅医療連携拠点)による「がん拠点病院等」と「地域の医療機関・関係機関等」との緩和ケア連携体制の整備に向けて検討・意見交換

参加人数: 34名

< 坂戸市・鶴ヶ島市 在宅医療・介護連携推進事業実施内容 > (委託事業)

項 目	受託業務内容	開催日等	参加人数	実施内容
1. 地域の医療・介護の資源の把握	在宅医療相談室において次の内容を行う。 ・坂戸鶴ヶ島医師会員が行う在宅医療の実態の把握とデータベース化を行い、必要に応じた情報発信	在宅医療相談室 月～金9:00～17:00 (日、祝日、年末年始等を除く)		○在宅医療相談室設置(コーディネーター配置) ・情報収集 ・往診登録医 22名 管理更新 ・往診・訪問診療医登録シート管理 ・MCS(さかつる在宅ケアネット)管理運営 ・MCS(さかつる在宅ケアネット)登録数 162機関 430名(多職種)
2. 在宅医療・介護関係者に関する相談支援	・市民及びケアマネジャーや包括職員を対象に在宅医療に関する相談 ・退院支援等に関する病院医療相談室との調整	令和6年5月14日	14名	○在宅医療相談室・地域包括支援センターの情報交換会
		令和6年4月15日		○どうする?人手不足の会
		令和6年7月22日		○どうする?人手不足の会
		令和6年7月17日		○看護連携懇話会
		令和6年12月9日		○看護連携懇話会
		令和6年7月25日		・地域ケア会議参加(坂戸)
		令和6年6月20日		地域ミーティング参加(坂戸中央第三包括)
		令和6年6月21日		地域ミーティング参加(坂戸中央第一包括)
		令和6年7月18日		地域ミーティング参加(坂戸西部包括)
		令和6年7月26日		地域ミーティング参加(坂戸中央第二包括)
		令和7年1月16日		地域ミーティング参加(坂戸西部包括)
		令和7年1月16日		地域ミーティング参加(坂戸中央第三包括)
		令和7年1月17日		地域ミーティング参加(坂戸中央第一包括)
		令和7年2月28日		地域ミーティング参加(坂戸中央第二包括)
3. 地域住民への普及啓発	・市民を対象に在宅医療の普及啓発を図るため、講演会等の事業を開催する。 ・出前講座及びアドバンス・ケア・プランニング(ACP)の普及啓発	令和6年10月12日	48名	○市民公開講座 「老後のためのマイケアプラン」(ワークショップ) 講 師 全国マイケアプラン・ネットワーク代表 島村八重子氏
				○出前講座(在宅医療相談室) 8回
		令和6年5月13日	21名	「かしこい病院のかかり方 かかりつけ医ってどんな人?」(よりあい*ええげえし)
		令和6年5月14日	27名	「住み慣れた地域で暮らす 人生会議って何?かかりつけ医ってどんな人?」(坂戸第二民協)
		令和6年9月5日	12名	「在宅医療ってあり?」(坂戸出会いカフェ)
		令和6年9月10日	18名	「元気なうちに自分らしさを結び帳講座」(西市民センター)
		令和6年11月16日	13名	「朝食を食べに行こう!フレイルってなに?」(栗生田長寿クラブ)
		令和6年12月19日	10名	「結び帳～元気なうちからの終活～」(坂戸市障害者福祉課)
		令和7年3月13日	11名	「私の意思表示帳、安心セット」(塚越ひかりサロン)
		令和7年3月29日	12名	「在宅医療について」(豊かな老後を考える会)
				○ACP人材バンク
		令和6年5月27日	16	筑波大付属坂戸高校
		令和6年10月10日	21	塚越光サロン
		令和6年11月27日	26	富士見ハイツ自治会
		令和7年2月27日	17	鶴ヶ島市西市民センター
				○講話 (在宅医療相談室)
		令和6年7月4日		総合事業における基準緩和型サービス事業研修会
				○その他相談活動(在宅医療相談室)
		令和6年5月25日		出張相談室(鶴ヶ島市北市民センター)
		令和7年3月8日		出張相談室(鶴ヶ島市北市民センター)
		令和7年3月9日		出張相談室(鶴ヶ島市老人保健センター逆木荘)
4. 医療・介護関係者の情報共有の支援	・地域の実情を踏まえた入退院支援ルール及び情報共有シート等の周知啓発と運用	令和7年2月13日		入退院支援ルール
5. 医療・介護関係者の研修	在宅医療・介護連携のため、関する多職種での研修を年2回以上行う。	令和6年6月24日	63名	○多職種連携研修会 「医療・介護と個人情報保護法について」(ハイブリッド開催) 講師 林法律事務所 弁護士 林真由美氏
		令和7年2月21日	58名	○在宅医療研修会 「薬剤師を知らろうⅡ～連携力を深めよう～」(ハイブリッド開催) 講師 一般社団法人埼玉県薬剤師会理事 城西大学薬学部 教授 大嶋 繁先生

〈鶴ヶ島市地域包括支援センターいきいき事業報告〉（委託事業）

センター名	地域包括支援センターいきいき		合計		
				SC再掲	認知症地域支援推進員再掲
(1)総合相談支援事業	相談件数	ア 電話(件)	147	0	0
		イ 来所(件)	528	0	0
		ウ 訪問(件)	42	0	0
		エ 文書(件)	0	0	0
		オ イベント(件)	5	0	0
		カ 当市の他包括からの引継ぎ(件)	0	0	0
		キ その他(件)	4	0	0
		計(ア～キ)	726	0	0
(2)権利擁護事業	相談件数 高齢者虐待対応	ア 成年後見制度(実人数)	8		0
		イ 高齢者虐待(実人数)	2		0
		ウ 消費者被害(実人数)	1		0
		訪問調査に至った件数	0		0
		延件数	0		0
		実人数	0		0
		立入につなげた回数	0		0
(3)包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	ア 困難事例(実人数)		161	0	0
	イ 地域ケア会議	地域ケア会議(支援困難ケース)開催件数	9	0	0
		地域ケア会議(その他)開催件数	1	0	0
	ウ ケアマネ相談支援	相談件数	(ア)アセスメント、ケアプラン作成に関する相談件数	3	0
			(イ)サービス調整に関する相談件数	6	0
			(ウ)社会資源の紹介に係る相談件数	1	0
			(エ)医療との連携に関する相談件数	1	0
			(オ)虐待防止に関する相談件数	1	0
			(カ)対人援助に関する相談件数	0	0
			(キ)制度説明・確認に係る相談件数	1	0
			(ク)研修・人材育成に係る相談件数	0	0
			(ケ)その他	1	0
		計(ア)～(ケ)	14	0	0
	エ 会議への出席等	(ア)介護保険サービス担当者会議出席件数	0	0	0
		(イ)地域関係者(団体)主催の会議出席件数	0	3	0
		(ウ)地域密着型運営推進会議出席件数	3	0	0
		(エ)出前講座対応件数	0	0	0
		(オ)その他の会議出席件数	26	0	0
(4)介護予防ケアマネジメント事業	介護予防ケアマネジメント件数	ア 介護予防ケアマネジメント件数(事業対象者)	52		
		うち、新規件数(再掲)	4		
		うち、業務委託件数(再掲)	0		
		イ 介護予防ケアマネジメント件数(要支援/総合事業のみ)	481		
		うち、新規件数(再掲)	19		
		うち、業務委託件数(再掲)	30		
		ウ 介護予防支援件数(要支援/予防+事業利用者)	504		
		うち、新規件数(再掲)	9		
		うち、業務委託件数(再掲)	99		
		エ 介護予防支援件数(要支援/介護保険のみ利用)	415		
		うち、新規件数(再掲)	20		
		うち、業務委託件数(再掲)	45		
(5)一般介護予防事業	計(ア+イ+ウ+エ)		1452		
	オ 介護予防事業参加者のアセスメント・評価訪問(件)		13	0	0
	ア 介護予防把握事業に係る市からの情報提供に基づく訪問件数	うち、介護予防事業や地域資源の利用に繋がった件数(再掲)	84	0	0
			0	0	0
(6)在宅医療・介護連携推進事業	イ 介護予防ボランティア(つるフィット、つるゴン元気体操等)活動支援回数(件)		0	1	0
	ウ 市の一般介護予防事業を訪問し、状況把握を行った件数		1	1	0
(7)生活支援体制整備事業	坂戸鶴ヶ島医師会主催事業等参加件数		2	0	0
	ア 地域別懇談会の開催・参加件数		21		0
	イ 地域課題の解決に向けたプロジェクトの運営に関する活動件数		0		0
	ウ 地域包括支援センター主催事業の開催件数		1		0
(8)認知症総合支援事業	エ その他、生活支援体制整備事業に関すること(件)		5		0
	アー1 認知症カフェの開催件数		16	0	0
		アー2 認知症カフェの参加人数(延人数)	8	0	0
		イ 認知症カフェの開催支援件数	12	0	0
(9)広報活動等	ウ その他認知症総合支援事業に関すること(件)		0	0	0
	ア 地域包括支援センターだよりの発行(件)		5	1	0
(10)研修	イ その他の広報(件)		4	0	0
	職員研修への参加(件)		24	0	0
(11)その他			53	0	0

(8) 災害対策支援体制整備事業

防災対策委員会

- ・委員会開催 1回 (R6.9.20)
- ・坂戸市防災訓練(医師会からの参加なし)(R6.11.16)
- ・鶴ヶ島市防災訓練(鶴ヶ島市立杉下小学校 医師3名参加)(R6.11.24)
- ・坂戸市防災会議出席 2回 (R6.11.8)(R7.2.6)
- ・「災害対策講習会」開催 1回 (R6.7.12) 62名参加 (看護学生含む)

テーマ：令和6年能登半島地震

講師：小川赤十字病院 小川赤十字病院 第一外科部長 感染管理室長 消化器科部長
医療社会事業部長 吉田 裕先生

3. 教育学術

①学術講演会 坂戸鶴ヶ島医師会主催：3回、共催（名義貸し）：12回

	坂戸鶴ヶ島医師会主催	開催日/開催方法/会場	内 容	取得単位	CCコードNo.	参加人数 () 内は 医師会員	日医 助成 申請
1		4月5日(金) ハイブリッド形式 アルカーサル迎賓館川越	坂戸鶴ヶ島慢性便秘症セミナー 「難治性慢性便秘症の病態と外科治療」 独立行政法人国立病院機構 西埼玉中央病院 院長補佐・外科部長 河原 秀次郎 先生	0.5	54 便通異常(下痢・便秘)	13人 (8人)	
2		4月24日(金) Web形式 —	在宅医療と漢方地域連携講演会 「在宅医療におけるチーム医療の必要性」 BFC株式会社 ふれあい薬局 代表取締役・薬剤師 池田 里江子 先生 「在宅診療でこそ使える漢方薬」 給田ファミリークリニック 副院長 梶尾 明彦 先生	1.0	80 在宅医療	10人 (5人) ※ 入間地区 医師会が 申請・報告	
3	○	6月7日(金) ハイブリッド形式 アルカーサル迎賓館川越	坂戸鶴ヶ島医師会学術講演会 「HPVワクチン キャッチアップ接種、あと1年 ～HPVワクチンを一人でも多くの人に提供するためにできること～」 埼玉医科大学 医療人育成センター／地域医学推進センター 産婦人科 助教 高橋 幸子 先生	1.0	11 予防と保健	23人 (19人)	
4		6月17日(金) ハイブリッド形式 アルカーサル迎賓館川越	心房細動治療を考える会 「不整脈ガイドラインのup-dateから見る最近のワダイ」 埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科・不整脈科 講師 森 仁 先生	1.0	42 胸痛	14人 (12人)	
5	○	7月9日(火) ハイブリッド形式 坂戸鶴ヶ島医師会 地域医療センター	外来感染対策向上加算に関するカンファレンス 「令和6年度診療報酬改定に伴う感染関連の加算内容と薬剤耐性について」 埼玉医科大学病院 感染対策室 榎本憲人 先生	1.0	8 感染対策	32人 (26人)	
6	○	7月12日(金) 会 場 坂戸鶴ヶ島医師会立 看護専門学校 4F講堂	災害対策研修会 「令和6年度能登半島地震」 小川赤十字病院 第一外科部長 感染管理室長 消化器科部長 医療社会事業部長 吉田 裕 先生	1.0	14 災害医療	9人 (9人)	
7		8月6日(火) Web形式 —	HF&HK Summer Seminar ディスカッション:「NEO心不全治療時代の戦略—なにから手をつけるか—」 「HFrEF診療の最適化～カリウムマネジメントの重要性～」 群馬大学医学部附属病院 循環器内科 病院講師 小保方 優 先生	1.0	73 慢性疾患・複 合疾患の管理	43人 (7人)	
8		8月9日(金) ハイブリッド形式 ウエスタ川越	Alzheimer's Disease Network Conference in 坂戸鶴ヶ島 「認知症看護外来の役割～早期認知症診療における当院の取り組み～」 埼玉医科大学 脳神経内科 看護師 石山 寛人 先生 「レケナビの登場によって早期アルツハイマー病治療はどう変わるか」 埼玉医科大学 脳神経内科 教授 中里 良彦 先生 ディスカッション ①「早期アルツハイマー病の臨床像について」 ②「レカネマブの提案方法について」	1.0	29 認知の障害 10 チーム医療	79人 (34人)	
9		8月21日(水) ハイブリッド形式 アルカーサル迎賓館川越	第10回坂戸運動器フォーラム 「日常診療で遭遇する中高年の肩痛 その痛み、痛み止めや注射でよくくなりますか？」 埼玉医科大学病院 整形外科・脊椎外科 准教授 坂口 勝信 先生 「脊椎骨粗鬆症のトータルマネジメントにおける薬物治療の役割と限界」 秋田大学大学院医学系研究科 整形外科学講座 教授 宮腰 尚久 先生	1.5	61 関節痛 59 背部痛	26人 (19人)	

	坂鶴 医師会 主催	開催日/開催方法/会場	内 容	取得 単位	CCコードNo.	参加人数 () 内は 医師会員	日医 助成 申請
10		8月30日(金)	心不全Up-date Seminar ～地域で考えるguideline-directed medical therapy～	1.0	12	地域医療	36人 (19人)
		Web形式	「Phenotypeから考える心不全の病態生理と治療戦略」 防衛医科大学校 循環器内科 准教授 長友 祐司 先生				
		—	パネルディスカッション 「実地医家の立場から考えるGDMT」川野医院 院長 川野 太郎 先生 「病院の立場から考えるGDMT」 埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科 講師 野本 美智留 先生				
11		10月18日(金)	みんなで緩和医療を考える会	1.0	81	終末期のケア	18人 (11人)
		ハイブリッド形式	「緩和ケアにおける看護師の役割～希望する療養先を過ごすために～」 埼玉医科大学病院 緩和ケア認定看護師 宮部 拓也 先生				
		アルカーサル迎賓館川越	「在宅でのPCAポンプの使用方の実際」 医療法人満寿会 理事長 鶴ヶ島在宅医療診療所 副院長 小川 越史 先生 「がん患者の生活を支える疼痛緩和～自宅で過ごすという希望を叶えるために～」 永寿総合病院 がん診療支援・緩和ケアセンター長 廣橋 猛 先生				
12		11月9日(土)	第10回がん免疫道場	1.5	0	最新のトピックス・その他	18人 (6人)
		ハイブリッド形式	「腫瘍免疫を司るT細胞クラスターと重要な周辺環境 ～現在分かっていること・今後の研究内容～」 埼玉医科大学国際医療センター 呼吸器内科 助教 武井 翔太 先生				
		TKP大宮ビジネスセンター	「オブジーボ+化学療法による術前治療の現状・使用感」 国立がん研究センター東病院 呼吸器外科 科長 坪井 正博 先生		10	チーム医療	
13		11月12日(火)	腎臓×循環器 Clinical Exchange Meeting	1.0	45	呼吸困難	44人 (9人)
		Web形式	ディスカッション:「NEO心腎不全治療時代の戦略 ーそれぞれの立場からー」				
		—	「心腎連関を見据えた薬物療法の意義～高カリウム血症を含めて～」 東京慈恵会医科大学柏病院 腎臓・高血圧内科 助教 春原浩太郎 先生		73	慢性疾患・複 合疾患の管理	
14		2月4日(火)	第9回アトピー性皮膚炎診療連携の会	0.5	26	発疹	44人 (16人)
		ハイブリッド形式	「チームで寄り添うアトピー性皮膚炎治療～小児アレルギーエデュケーターの役割～」 埼玉医科大学病院こどもセンター 小児アレルギーエデュケーター 大塚 砂織 先生				
		ガーデンホテル紫雲閣	「AD診療ガイドライン2024から紐解くデュピクセントへの期待」 九州大学大学院医学研究院 皮膚科学分野 教授 中原 剛士 先生 ディスカッション:「小児から成人まで治療ゴールを見据えたアトピー性皮膚炎治療戦略」				
15		3月3日(月)	Oncodementics web seminar	1.0	29	認知能の障害	※ 飯能地区 医師会が 申請・報告
		Web形式	「認知症を有するがん患者の診療のヒント(疑うポイント、治療選択、支援)」 国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科 科長 小川 朝生 先生				
		—	「抗Aβ 抗体薬時代の認知症診療～当院におけるレタマブ®外來の構築を含めて～」 埼玉医科大学国際医療センター 脳神経内科・脳卒中内科 教授 加藤 祐司 先生				

②循環器勉強会 1 回

開催日/場所	内 容	取得 単位	CCコードNo.	参加 人数
2月7日(金) Zoomでの ハイブリッド形式 坂戸鶴ヶ島医師会 地域医療センター より配信	①症例検討 「学校心電図検診で要3次検診(精密検査)になった 症例を中心に」 コメンテーター: 埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科 助教 成田 昌隆 先生	0.5	82	生活習慣 最新のトピックス・その他
	②講演 「当院における脳循環連携を介した健康寿命延長への 取り組み」 埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科 講師 森 仁 先生	0.5	0	

※学術研究会は令和元年7月(第474回)をもって一旦終了。

4. 情報・広報

(1) 坂戸鶴ヶ島医師会誌第 43 号発刊 (令和 6 年 8 月)

(2) 坂戸鶴ヶ島医師会ホームページ維持管理 <http://www.sakatsuru-ishikai.jp/>

5. 福利厚生

	開催日	会場
医療機関等職員表彰式	令和 6 年 11 月 9 日 (土)	地域医療センター 2F 多職種連携室
ゴルフコンペ	令和 6 年 11 月 23 日 (土)	高坂カントリークラブ
会員忘年会	令和 6 年 12 月 13 日 (金)	大穀 鶴ヶ島店
四師会懇談会	令和 7 年 3 月 8 日 (土)	アルカーサル迎賓館川越